



本日の
プログラム

名古屋大学発ベンチャー：尿中マイクロRNAから、がん種別のリスク判定

サツドラホールディングス(株)代表取締役社長 CEO 富山浩樹 氏
Craif(株)事業開発部企業提携部門 部門責任者 豊田高行 氏

インターアクト活動報告 北海高校インターアクトクラブ

札幌東RCの皆さま、こんにちは。私たちは北海高校インターアクトクラブの2年生部員です。クラブを代表して私たち4名と、顧問の武藤先生で参りました。どうぞよろしくお願ひします。本日は私たちの活動を報告する機会を与えていただき、またペットボトルのキャップもお持ちくださり、誠にありがとうございます。

今年の部員数は、3年生が7名、2年生が4名、1年生が10名、合計21名です。昨年以上に「対面」での活動が再開され、部員の誰もが初めて経験する活動に初めは不安もありました。しかし、1つ1つの活動を終え、ミーティングで振り返りを発表する際には、達成感や次回への改善点など意欲的な言葉が交わされ、充実した活動ができていいることを実感しています。それでは、今年の1月からの活動と8月の東北研修旅行についてご報告します。

<1月から10月までの活動報告>

1月11日、豊平区主催の「げんき雪んこまつり」に参加しました。年齢が低い幼児たちとコミュニケーションをとったり盛り上げたりするのはなかなか難しかったですが、時間をかけて打ち解けようと頑張りました。多くの笑顔を見ることができて嬉しかったです。

2月から3月にかけて、高大連携講座の企画として「社会福祉に関する探究学習」に取り組みました。福祉問題だけでなく、レポートを作成する際のルールやメディアリテラシーなど、今後大学に進学して研究する際に必要となる知識もたくさん教えていただきました。

3月25日には、札幌東RC主催の「ろう者とのフットサル交流会」に参加しました。上手くコミュニケーションがとれるか心配でしたが、簡単な手話・身振り手振り・口の動きで意思を伝えあうことができました。最初から心配しすぎて壁を作るのではなく、何を伝えたいのか、どうしたら伝わるかを考え行動してみることが大切と思いました。障がいに関係なく参加者全員で楽しく遊ぶことができ、大変良い経験となりました。

5月14日には、札幌東RC主催の「ユニバーサルカーリング大会」を見学しました。健常者と障がい者がスポーツを通して区別なく楽しめる機会が、社会のほかの場面にも広がっていくといいなと思いました。

5月27日には、札幌東RCの方々和西區山の手にある知的

障がい者支援施設「花園学院」を訪れました。利用者さんに楽しんでいただけるよう一生懸命練習し、「紙芝居」と「ダンス(ジャンボリミッキー!）」を披露しました。紙芝居では利用者さんが掛け声をかけてくれたり、ダンスでは利用者さんも一緒に踊っていただき、大変貴重な機会となりました。

6月17～18日には、滝野青少年山の家にて「インターアクト年次大会」に参加しました。ホスト校である札幌龍谷学園高校の生徒さんが、工夫を凝らした数多くのプログラムを準備してくれていました。非日常の体験ができ、食事を食べながらの交流会の後に、全員でキャンプファイヤーを囲みました。日が暮れていく薄紫色の空の下、楽しい時間となりました。2日目は野外でのウォークラリーに参加しました。天気も良く自然を五感で感じることができ、日頃都会のデジタル社会で生活している私たちにとっては心が癒される企画でした。来年の年次大会は北海高校がホスト校となるので、今回の学びを活かしたいと思います。

7月の学校祭では、例年のクラブ展示から一歩進んだ趣向を取り入れたくて、パラスポーツでもある「ボッチャ」を簡易的なおもちゃで体験してもらうコーナーを作りました。皆さんにパラスポーツやフェアトレードについて少しでも考えてもらえるような取り組みであつたら嬉しいです。また、自分たちにとっても学びとなりました。

9月と10月には本校のオープンキャンパスが開催され、その受付業務を4年ぶりに私たちインターアクト部が担



■本日のロータリーソング

君が代、四つのテスト

2023-2024年度 国際ロータリーのテーマ

「世界に希望を生み出そう」

国際ロータリー会長：ゴードンR.マッキナリー



当しました。クラブの行動目標でもある「笑顔」「挨拶」「他者への思いやり」「感謝の気持ち」をしっかりと体現できた活動となりました。

10月7日には、昨年に続いて「赤い羽根共同募金」の街頭募金活動に参加しました。私たちが呼びかけを行うことで、赤い羽根共同募金を広く人々に知っていただくという役割はしっかりと果たせたと思います。募金を通して小さな子どもから年配の方まで、幅広い世代の方とコミュニケーションをとることができました。

10月15日には小樽で開催された地区大会の青少年並行プログラムに参加し、青少年交換派遣候補生とその受け入れ学生、ローターアクター、そして札幌山の手高校・龍谷学園高校・北海高校のインターアクターたちが集い、一緒に活動しました。プログラムは「クリーン作戦ゴミ拾い」と「ポリオ根絶ポスター絵画の作成」でした。初対面の人とも積極的にコミュニケーションをとり、協力して進めることができたと思います。

< 8月1日～3日東北研修旅行の報告 >

福島県と宮城県仙台・松島への研修旅行に参加させていただきました。2510地区から、5つの高校の生徒19名、顧問の先生5名、インターアクト地区委員長の札幌東RC福見さん、室蘭東RC松永さんの計26名で、JTBの添乗員さんも同行してくれました。

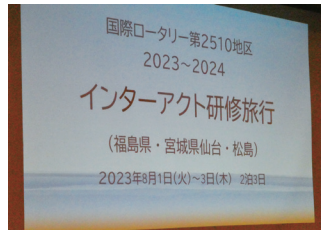
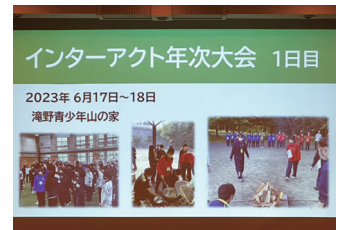
1日目はお昼頃に仙台空港へ到着した後、迎えに来てくださった松韻福島高校の皆さんとバスで交流を図りながら福島に向かいました。高校に到着し、教室で交流会が始まりました。最初にそれぞれの学校の日頃の活動紹介を行い、その後グループに分かれてディスカッションをしました。テーマは「ボランティアを行う際に心がけていること」「ボランティアを通して成長できたこと」または「今後の課題」というものでした。自分の考えを見直す良い機会になりました。その後、福島の高校生から一人ずつ「原発に関して思うこと」を述べてもらいました。ディスカッションが終了した後は福島の高校生さんに感謝を述べ、校舎を見学しながらバスへ向かう途中、高校のグラウンドに立ち寄りしました。そこには放射線測定器が設置されており、福島のすべての小・中・高校に設置されていると聞きました。震災からかなりの年月がたってもなお、こうした状況であることを知りました。また、震災直後には個人用の首からかけることができる測定器をしていたと聞き、とても驚きました。

2日目も松韻福島高校の生徒さんと一緒に行動し、震災学習としていろいろな場所を訪れました。福島県双葉町にある原子力災害伝承館に行き、震災の残酷さや悲惨さを痛感しました。そしてフィールドワークとして被害にあった場所をバスで回り、講師のお話を聞きながら津波の遥か上に行く恐ろしさや命の守り方を学ぶことができました。津波復興祈念資料館「閑上の記憶」では、語り部のお話を聞きながらバスで被災地をめぐる。「頑張ろうとしなくていいから、亡くなった子供たちの分までどうか生きてほしい」という語り部さんの言葉に命の重さ、尊さをより強く感じました。

最終日は松島の方へ行き、自由散策をしました。国宝瑞

巖寺では、長い歴史を肌で感じることができました。楽しい時間を過ごした後は、クルーズ船に乗って語り部さんの災害の教訓を踏まえた命の尊さについてお話を聞きました。津波によって二つに割れてしまった島を見て、改めて津波の恐ろしさを感じました。

2泊3日の研修旅行では多くの交流・学び・体験ができました。この研修旅行に支援をしてくださったRCの方々や顧問の先生方、関わってくださったすべての皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。この経験をこれからの活動に活かしていきたいと思います。本日は誠にありがとうございました。



黙祷

武田俊男名誉会員(第35代会長)が10月16日ご逝去されました。葬儀は近親者のみにて済まされております。武田会員のご冥福をお祈りして、黙祷を捧げました。

**第3063回 10月26日(木) 例会記録****司会**

和田一仁 会長

ゲスト

北海高校インターアクトクラブ

部員 恩田葉奈さん 岩崎寿那さん 眞中美澁さん 高橋芽愛さん
顧問 武藤恵美 先生

米山奨学生 段開峰さん

ビジター

道外1名(大阪東1名)

出席率

会員数**110**名 欠席**28**名 出席規定除外**7**名 **72.82%**

10/5 出席率

会員数**110**名 欠席**20**名 出席規定除外**11**名 **79.80%**

会長報告

①小樽にて開催されました地区大会の報告です。当クラブは寄付額8千万円達成クラブとしてロータリー米山記念奨学会表彰、青少年奉仕委員会にガバナー特別表彰を頂きました。また、永年出席100%会員表彰の方は下記のとおりです。おめでとうございます。

地区大会表彰

◇ロータリー米山記念奨学会表彰

寄付額 8千万円達成クラブ

◇ガバナー特別表彰

青少年奉仕委員会

◇永年出席100%会員表彰

50年 野村昭光会員 45年 塚原房樹会員

30年 池田光司会員 25年 朝倉正人会員・田中新一会員

20年 犬嶋清幸会員・佐々木泰男会員

15年 出倉恵隆会員・斉藤雅文会員・関根光晶会員

竹内俊朗会員

10年 古瀬康紘会員・村山忠司会員

②矢橋会員より、第8回日台ロータリー親善会議の報告です。10月19日より総勢9名で台湾を訪問、翌20日16時より親善会議に出席して参りました。それまでは各々自由に過ごしましたが、正午より和田会長、伏木幹事および矢橋の3名は先日の移動夜間例会で来日された謝冠園さんコーディネートのもと、台北市南港RCの例会にMU出席しバナー交換をさせて頂きました。嬉しかったのは台湾国歌に加え君が代を流し歓迎して下さったことです。台湾では、既存の会員全員が新会員をハグして迎える慣わしがあるとのことで、とても新鮮で印象に残る旅となりました。

③9月14日の移動夜間例会にいらした熊本東RCの田中俊憲様よりお礼状が届きました。

④9月28日に入会されました玉川真起子会員の所属委員会は親睦活動委員会、カウンセラーは星野恭亮会員に決定致しました。

⑤高橋徹会員より、定款第10条第5節(b)項による出席規定除外の申請があり、理事会にて承認されました。

⑥当クラブの同好会として新たに麻雀同好会を設立することになりました。詳細については当同好会より委員会報告にて行いました。

委員会報告

①65周年記念ゴルフ委員会より、10月18日に開催された記念ゴルフ大会の報告です。他クラブから17名、当クラブからは30名の総勢47名で、最高のゴルフ日和のもと無事に終了、当クラブでは高山会員が準優勝の栄冠に輝きました。また、今シーズンのゴルフ同好会の優勝は高山会員、準優勝は竹内会員となりました。おめでとうございます。

②ロータリー財団委員会より、モロッコ地震救援基金の設置についてお知らせします。バリー・ラシンロータリー財団管理委員長より、9月8日に発生した数千人の死者と負傷者、推定5万戸の破壊をもたらしたM6.8の地震の被災地を対象とする補助金のための「モロッコ地震救援基金」が設置されたとRI第2510地区に報告がありました。地区ロータリー財団委員長の松原様より当クラブへも要望が来ております。本日より受付しておりますので、お一人でも多くの会員の皆様のご寄付を頂ければと思います。

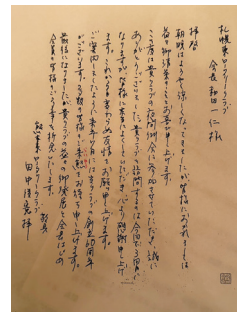
③麻雀同好会より、会員募集のご案内です。会員の交流拡大機会を増やすことを目的に麻雀同好会を設立し、理事会にて承認されました。レターボックスに入会申込書を投函させて頂きましたので、麻雀の心得がある方は是非ご入会、ご参加くださいますようお願い申し上げます。本日より設置した受付ブースにてお申込み頂くか、事務局へFAXにてお申込みください。第1回例会を年内に開催する予定ですが、詳細が決まり次第改めてご案内いたします。

幹事報告

①「SHENYUN(神韻)芸術団」公演のご案内です。9月14日の移動夜間例会に来られた謝冠園さん所属の台湾3481地区が支援する「SHENYUN(神韻)芸術団」の日本公演が行われます。詳細はレターボックスに投函しておりますのでご確認ください。東京(渋谷)公演が12月28日・29日、札幌公演が2月6日・7日となっています。チケットをお買い求めの上、ご参加頂けますと幸いです。

②次週11月2日(木)、当クラブ例会は定款第7条第1節により休会となりますので、お間違えのないようご案内申し上げます。

③本日例会終了後、3F末広に於きまして、創立65周年第4回実行委員会を開催致しますので、担当委員長の方はお集りください。



たくさんのニコニコありがとうございます **ニコニコBOX**

和田一仁 10月19日から22日まで、清水会員の日本旅行さんのお世話で、第8回日台ロータリー親善会に会員9名家族1名の合計10名で参加しました。日本からは410名、台湾からは464名の参加です。2510地区からは31名、その中で札幌東の10名はトップです。2025年5月札幌でこの大会が開催されることを、羽部大仁パストガバナーが中国語で表明されました。

また、先月末、職場訪問に参加された台北幸福ロータリークラブの謝冠園さんのお取り計らいで台北市南港ロータリークラブへ、矢橋さん、伏木幹事、私の3人で例会参加しました。月2回の例会ですが、時間は2時間半に及びました。日本の例会、そしてわがクラブの例会とは大きく異なります。日本から訪問した私たちが歌いながら嬉し涙が出ました。

台湾のロータリアンご自身がロータリーを楽しんでいることが伝わり、またそのエネルギーや私どもへの心温まる対応、そしてロータリーのあり方、運営について大いに勉強になりました。

名塩基金から登録料を頂きましたのでニコニコします。

出倉恵隆 本日の北海高校インターアクト部の例会出席を歓迎します。札幌ドームでの全校応援、気になる場所ですが、仲間の力を信じて、こちらはこちらで北海生らしく日頃の活動報告をして頂きたいと存じます。

岡澤邦幸 日台ロータリー親善会議で初めて台湾を訪れました。会議の登録費用は名塩基金から拠出いただき、このような基金のある当クラブは非常に有り難く、そして故・名塩会員には感謝の気持ちで一杯です。

伏木 進 ①10月14・15日開催の地区大会に登録された皆様、出席された皆様に感謝！
②10月18日の65周年記念ゴルフ大会をご担当

いただいた管野実行委員長をはじめとする委員の皆様、協賛いただいた坂口会員、不働会員、関根会員、大会に参加された皆様に感謝！
③10月20日の日台ロータリー親善会議台北大会に参加された皆様、参加登録料を拠出した国際奉仕基金(名塩基金)に感謝！

青木功喜 1998-99カーラ・バーナディさんが突然来宅しました。ポートランドで音楽療法士として働いているとのことでした。

八木 徹 10/18、65周年記念ゴルフ大会が無事終わる事ができました。会員皆様のおかげです。感謝致します。

渋谷勝利 誕生祝品いただきました。
高山和宏 65周年記念ゴルフ大会でハンディに恵まれ、2位でした。東クラブの中では1位ということで、ありがとうございました。

福見隼人 ①お誕生日をお祝い頂き、ありがとうございます。
②日台ロータリー親善会議に参加させて頂きました。登録費用は名塩基金から拠出頂きました。感謝申し上げます。

江縁幹夫 結婚記念日を祝っていただき、ありがとうございます。

河原昌文 日台ロータリー親善会議で、初めて台湾を訪れました。台湾の方々の熱量には大いに刺激になりました。ありがとうございました。

渡辺健太 誕生日をお祝いいただき、ありがとうございます。日台ロータリー親善会議に参加させて頂きました。登録費用は名塩基金から拠出いただき、感謝申し上げます。

**The memorial day 今週のお祝い**

誕生日 林 博己、奥村敦史、高山和宏
結婚記念 村重順土、吉山八郎、柴山和範
出倉恵隆、関根光晶
入会記念 本間裕美、野地秀一
会社創立 田尾重良

**市内他クラブのプログラム 11月10日～11月16日**

10日(金) 札幌南 「社会的養護が必要な子どもたちと出会う」 社会福祉法人北翔会理事長 大場信一氏	14日(火) 札幌大通公園 *毎月第1週と第3週の開催
10日(金) 札幌ライラック *毎月第1週と第3週の開催	15日(水) 札幌モーニング (移動夜間例会)「蕎麦打ち例会」※受付なし
11日(土) 札幌手稲 (繰上げ移動夜間例会)「観楓会」※受付あり	15日(水) 札幌 「ロータリー財団への思い！」 地区ロータリー財団委員長 松原重俊氏
13日(月) 札幌南 「ウイルスの衛生管理『ペストコントロール』」	15日(水) 札幌真駒内 「情報集会①」
13日(月) 札幌北 「ロータリー財団担当例会」	15日(水) 新札幌 「よもやま話」
14日(火) 札幌西 「会員卓話」	16日(木) 札幌西北 「社会奉仕卓話」
14日(火) 札幌はまなす 「第2回クラブ・フォーラム」	
14日(火) 札幌清田 「会員卓話」*原則として第2週と第4週の開催	

*11月6日現在の情報です。今後、変更になる可能性もございます。

◆ 例会場/札幌パークホテル TEL 511-3131

◆ 例会日/毎週木曜 12:30

● 会長/和田一仁 ● 幹事/伏木 進 ● 会報委員長/大越誠之
■ 事務局/札幌市中央区北2条西3丁目 敷島ビル812
TEL 011-231-1297 FAX 011-222-2744
URL <http://ri.sapporo-east.net/>

次回 第3065回 例会予報 11月16日(木)

ロータリーの心、そして四無量心

地区ロータリー財団委員会カウンセラー 羽部大仁氏